



中原だより

令和7年度 第10号
西東京市立中原小学校
校長 佐々木 敏幸
令和7年1月31日



「音楽の力は素晴らしい」

経営主幹 音楽専科 萩原 範子

音楽では、4年ぶりに年度当初から思いきり歌ったり、リコーダーで演奏したりすることができるように、喜びを感じながら授業に取り組んでいます。

コロナ禍で表現活動が制限され、長い間歌うことができなかつたため、正しい音程を取ることや、互いの歌声を聴き合うことが難しい子どもがいました。また、リコーダーの学習についてもタンギングがなかなかできず、息の量や息の使い方に戸惑う子どももいました。

まずは、親しみのある歌を口ずさむことから始め、スモールステップで授業を進めていきました。

合唱やリコーダー演奏ができなかつた日々が続く、机上で音符や記号を書く学習をしていたときのことです。感染症予防のため、真冬でも窓を開けて授業を行っていました。ある日、強い風が一瞬吹き、配布しようとしたプリントが3階の窓から1枚ヒラヒラと飛んでいきました。

プリント1枚は風で飛んでいくような薄さですが、1枚また1枚と重ねていくと、ずっしりと重い紙の束になります。学習も同じで、今日の授業は大きな前進が感じられなくても、一回一回と練習を重ねていくうちに厚い束となり、成長を感じられるようになります。

コロナ禍を経験し、日々の学習の小さな積み重ねがどれだけ大切なのか、また、元に戻すまでどれだけ時間がかかるのかということを実感しました。

子どもたちは、音楽室に入ってくるといつも明るく挨拶をしてくれます。しかし、時には友達と喧嘩し、嫌な思いを抱えて授業に来る子どももいます。そんな時は、心が和むようなしっとりした音楽を歌ったり聴かせたりします。音楽や歌詞が自然に心に入ると、子どもの気持ちが穏やかになり、表情が明るくなります。「音楽の力は素晴らしい」と感じる瞬間です。

「息」は、「自分の心」と書きます。自分の心を息に乗せて歌い、友達と呼吸を合わせ、気持ちを合わせて歌います。「歌う」ということは、自分を表現することです。表現するには友達の前で心を開く必要があります。安心して表現できる仲間の存在や環境づくりが大切です。

11月のオータムフェスタがスタートして11年目になりました。2年生は音楽劇、4年生は和太鼓と合唱、6年生は合奏と合唱を発表しています。毎年、4年生は、日本の伝統文化である「和太鼓」を叩くことをとても楽しみに音楽室に入ってきます。

子どもたちは、歌うことが大好きです。合唱では、各パートに別れハーモニーを奏で、音の重なりに喜びを感じ歌っています。また、歌詞に込められた気持ちを味わって、歌詞に合った表現で歌っています。子どもたちが考えて工夫した表現を認めていくようにしています。

学習指導要領で目指す、「児童が主体的に学び、対話的な学びを通して深い学びにつながるような学習活動」を工夫していきたいと考えています。

ここまでと思ったらそこまでの成長しかありません。「この場面の表現をもっと高めていきたい」など、授業を振り返り、修正をしながら、聴いている人の心に響く歌声を目指していきます。

一生懸命演奏した経験は、心に残る素晴らしい思い出となり、その後その音楽に出会う度に、その時の感動が蘇ります。小学校で触れた音楽は、一人一人の人生を豊かにしていくことができます。

子どもたちが「音楽の授業は楽しいね!」「もっとやりたいね!」と感ずることのできる、音楽の授業を展開していきたいと思います。

2 月行事予定表

*

日	曜日	行 事	授 業 時 間					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土							
2	日							
3	月	マラソン月間始 全校朝会（オンライン）	5	5	5	6	6	6
4	火	安全指導日 音楽読み聞かせ（1）2h	5	6	6	6	6	6
5	水	クラブ活動⑩ クラブ見学（3）	4	4	5	5	5	5
6	木		5	5	6	6	6	6
7	金	4時間授業	4	4	4	4	4	4
8	土	学校公開日 校内書初め展終 レスキューバード出前授業（5）2－3h 父親の会出前授業（6）	3	3	3	3	3	3
9	日							
10	月	避難訓練 ひばりが丘中劇・音楽鑑賞（つ6）	5	5	5	6	6	6
11	火	建国記念の日						
12	水		4	4	4	4	4	4
13	木		5	5	6	6	6	6
14	金	合唱発表集会 がん教育（6）	5	5	6	6	6	6
15	土							
16	日	東京都小学校音楽教育研究会合唱祭（6年有志）						
17	月	民具出前授業（3）1－5h	5	5	5	6	6	6
18	火	5時間授業 読み聞かせ	5	5	5	5	5	5
19	水	委員会活動⑩	4	4	4	4	5	5
20	木	音楽委員会集会	5	5	6	6	6	6
21	金	マラソン月間終 環境委員会集会	5	5	6	6	6	6
22	土							
23	日	天皇誕生日						
24	月	休日						
25	火	ペア学年・学級交流週間始 中学校出前授業（6）2－3h	5	6	6	6	6	6
26	水	薬物乱用防止教室（6） クラブ活動⑪	4	4	4	5	5	5
27	木	児童集会	5	5	6	6	6	6
28	金	クラブ発表集会 ペア学年・学級交流週間終	5	5	6	6	6	6

1 お知らせ

○校内研究（研究部より）

研究主題「主体的・対話的で深い学びの実現

～基礎・基本の定着を図る指導の工夫を通して～

今年度は、教科を体育科と算数科に絞って、7回の校内研究授業を行いました。

6月 4年生 体育科「跳び箱運動」	7月 1年生 算数科「3つのかずのけいさん」
9月 5年生 体育科「マット運動」	10月 6年生 体育科「バスケットボール」
10月 つくし学級 算数科「わり算のひっ算」	
11月 3年生 算数科「数の表し方やしくみを調べよう」	
11月 2年生 算数科「九九をつくろう」	

体育科では、運動の特性を味わうために補助運動を充実させたり、全ての児童が「できる」楽しさを味わうことができるように場の設定を工夫したりしました。動画資料を活用して自分の課題を見付けたり、その課題を解決する方法を選びやすくする資料を活用したりすることで、主体的・対話的で深い学びにつなげることができました。算数科では、自分の考えをもつために、具体物を操作したり、ヘルプカードを活用したりしました。また、ペアやグループで交流することで自分の考えを伝えたり、友達の考えを取り入れたりして深い学びにつながりました。

○保健室より（養護教諭）

日頃より、感染症対策にご理解・ご協力いただきありがとうございます。今後も引き続き、インフルエンザの流行が予想されます。手洗いうがい、必要に応じたマスクの着用、体調がすぐれない場合は無理をせずに休養するなど、ご家庭でもご協力よろしくお願いいたします。

インフルエンザの出席停止期間の基準

発症した後5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで

※発症日（症状が出た日）を0日とします。なお、登校の際は原則、治癒証明書が必要となりますので、医療機関を受診していただきますようお願いいたします。

○マラソン月間（体力向上部担当）

2月3日（月）から2月28日（金）にマラソン月間を実施します。体の健康を保ち、持久力を付けること、意欲的に体力づくりに取り組む姿勢を育てることをねらいとし、中休みの5分間を使って取り組みます。

期間中は『西武池袋線をマラソンで走りぬこう!!』というマラソンカードを使い、走った周数に応じて駅を塗りつぶしていきます。一人一人が目標をもちながら体力向上に励むことができるよう指導をしていきます。